

非小細胞肺癌部分切除後断端再発の病理学的検討に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2026年5月9日～2027年12月31日

〔研究課題〕

非小細胞肺癌楔状切除後における断端再発例の病理学的検討

〔研究目的〕

非小細胞肺癌に対して部分切除を受けた患者さんのうち、断端再発をきたした症例を対象に、病理学的因子と断端再発との関連を明らかにし、再発のリスク要因を検討します。

〔研究意義〕

本研究により、部分切除における適切な切除マージンの判断や術式選択時のリスク評価に役立つ病理学的指標を明らかにすることを目指します。

〔対象・研究方法〕

当院で2018年1月から2025年12月までに小細胞肺癌に対して楔状切除を受けた患者さんを対象とします。診療録および病理標本を解析し、病理学的因子と断端再発との関連を検討します。

除外基準は、術後病理診断にて非小細胞肺癌以外の症例、診療録情報が不十分で解析困難な症例、病理標本の評価が困難な症例、術後経過観察が行われていない症例です。

観察項目は、年齢、性別、手術適応理由、腫瘍部位、腫瘍径、画像所見、病理組織型、病理学的浸潤径、術後再発の有無、予後などとなります。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院 外科

〔個人情報の取り扱い〕

本研究では、個人を特定できる情報を削除したうえでデータを解析します。研究結果を公表する際も、個人が特定されることはありません。情報は厳重に管理します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 三井愛 助手

所属：帝京大学医学部附属溝口病院 外科

住所：神奈川県川崎市高津区二子5-1-1 TEL:044-844-3333(代表)